



## ファクトリーツアー [工場見学]

(1) ねらい

【見学/校外学習】

工場見学を通して、地域にある工場が自分たちの生活を支えていることを理解するとともに、そこで働く人や工場の工夫、環境への配慮等について考える。



(2) 対象 (○の下の数字は対象学年)

幼	小	中	高	般
	○ 3			

(3) 支援メニュー提供者

パナソニック株式会社くらしアプライアンス社

(4) 形態

見学/校外学習

(5) 関連教科等 \* ( ) 内は関連性の強い単元

社会科(わたしたちのくらしとまちではたらく人びと)

(6) 土曜授業

不可

(7) 支援メニュー内容

『働く人とのづくりを身近に感じる工場見学』

社会科の単元に沿って、「働く人」にスポットを当てて、身近な家電製品である「冷蔵庫」を教材に用いて学習するプログラムです。

■プログラム内容

≪1≫ 見学事前学習：興味をもって工場見学に出発できるように、パナソニック草津工場や冷蔵工場について学習します。

(1)「工場はどんなところ？」学校と工場を比較 (2)「冷蔵庫を見てみよう！」冷蔵庫について学ぶ

≪2≫ 工場見学：冷蔵庫工場を見学し、働く人や工場のモノづくりの工夫を体感

≪3≫ インタビュー:「はたらく人の声を聞こう」働く人にインタビューし、働く人の想いを知る

≪4≫ 振り返り学習

『ホンモノ』に触れながら、働く人の服装を振り返ります。また、工場などで見つけた疑問を学びに変えます。

「こんな発見できたかな？」働く人の服装をクイズで学習します。

(8) 支援メニュー関連ホームページ

[https://www.panasonic.com/jp/about/sustainability/citizenship/eco\\_study/factory.html](https://www.panasonic.com/jp/about/sustainability/citizenship/eco_study/factory.html)

(9) 費用

謝金	不要
旅費	不要

(10) その他

■定員:20名~120名程度まで ■所要時間:160分程度 ■実施場所:パナソニック(株)草津工場(草津市野路東2丁目) ■持ち物:制帽(または、体育で使用されている帽子)・筆記用具・バインダーや体験バック等・水筒 \*制帽をお忘れの場合は、セキュリティ及び、安全上、ご入場いただけないことがあります。 ■注意事項 ≪1≫ 写真撮影は、説明会場内のみ可能。 ≪2≫ カメラ・携帯電話等の電子機器類は工場内への持ち込み不可。 ≪3≫ 昼食スペースなし ■お願い:見学コース等には、階段が数箇所あり。車椅子、松葉杖等をご使用の方がいらっしゃる場合は、事前に相談を。

申し込み

この支援メニューは、しが学校支援センターを通じて申し込むかメニュー提供者のホームページまたは電話等により直接申し込んでください。

相談は、しが学校支援センターへ 電話:077-528-4654 e-mail: [ma0601@pref.shiga.lg.jp](mailto:ma0601@pref.shiga.lg.jp)